

浦戸小中

カヌーや養殖で海を体感



これがイチオシ

風景を楽しめる船通学

浦戸小中の学校生活で一番特徴的なのは船通学です。学校がある野々島まで、児童生徒全員が市営汽船に乗って通います。船からは美しい夕焼けやノリの養殖いかだなど、さまざまな風景を見ることができ、船通学ならではの楽しみの一つになっています。

船を降りてからの通学路でも浦戸の自然を身近に感じることができます。植物や動物もたくさんいるほか、冬の帰りの道にはきれいな星空が見られます。私たちは毎日豊かな自然を楽しみながら通学しています。

学校名 塩釜市立浦戸小中学校(浦戸中)
所在地 塩釜市浦戸野々島馬越8
創立 1947年(浦戸中)
電話 022(369)2008
校長 佐藤 浩一
児童生徒 45人(浦戸中21人)

浦戸小中学校は浦戸小と浦戸中が併設されている学校で、地域の方々のつながりを大切にしていきます。多くの行事も皆さんの協力をいただきながら行われます。

浦戸自然教室では例年、児童生徒が使うカヌーの準備や船外機による浦戸の海の案内をしていただきます。私たちは地域の皆さまのおかげで海のすばらしさを体験することができ、冬のカキむき体験やノリスギ体験では、島の方に講師になっていただき、養殖の歴史や作業



私たちは地域の皆さまの協力をいただきながら浦戸の自然を体験しています

編集委員 小川朋希、栄田七里美(中学3年) 内海太豊(同2年)
指導教員 中山美紗子、舍利倉聡哉

地域の協力で自然学ぶ

わが校わがまち スクール通信



今回は 栗駒小(栗原市) 仙台二華中(仙台市)

ふるさとの食 理解深める

横倉小



これがイチオシ

二つの校庭に季節の花

横倉小の自慢は二つの校庭です。一つは校舎北側にあり、春になると桜の花がとてもきれいに咲きます。

もう一つは校舎南側にあります。自然豊かで、花だんには全校で花を植えます。春はパンジーやチューリップなどが、この記事を書いている今(5月)は藤の花が咲き乱れています。夏にはヒマワリが咲き、秋は紅葉やカエデがきれいです。冬の雪が積もった日には山の上からビニール袋ですべて遊びます。これからも季節を感じられる自慢の校庭を大事にしていきます。

学校名 角田市立横倉小学校
所在地 角田市横倉杉の堂7
創立 1974年
電話 0224(63)1146
校長 杉山 義隆
児童 156人

農家の指導受け米作り

角田市では「かくだ3 め」として、「め」が付く米・豆・梅を豊かな食の象徴として発信しています。納豆や枝豆、梅干しなども、とてもおいしくて有名ですが、横倉小学校では米に焦点をあて、5年生が「総合的な学習の時間」に米作り体験をしています。

毎年、地元の農家の方々のご指導とご協力をいただきながら、5月に田植えを、10月に稲刈りと精米を行います。体験を通じて、ふるさとの「食の素晴らしさ」「農業に対する理解」を深めています。



米作り体験で田植えを行う5年生

編集委員 大石彩楓、太田莉梨、渡辺琴音(5年)
指導教員 狩野未来